

よくある質問

2014年3月14日

1) この発表は何を意味するのですか？

米国政府は、IANA (Internet Assigned Numbers Authority) 機能の遂行責任をグローバルなマルチステークホルダー コミュニティに移管する意向を表明し、その移管方法に関する提案を ICANN に求めています。

2) IANA 機能とは？

IANA 機能とは、一意なインターネット識別子の調整を指します。これらの機能には、1) IETF の代理としてのプロトコルパラメータレジストリの保守、2) 地域インターネットレジストリと協力してのインターネット番号の割り当て、3) .ARPA ドメインおよび .INT ドメインの管理、4) DNS ルートゾーンの管理責任、5) ルートゾーン管理の調整が含まれています。IANA 機能は ICANN によって管理されています。

3) IANA 機能における ICANN の役割とは？

IANA 機能の管理者として、1998年以降、ICANN は米国商務省との契約により、一意のインターネット識別子、つまり、名前、IP 番号、およびプロトコルパラメータの調整を行っています。

4) IANA 機能の移転が検討されている理由は？

IANA 機能の移転は検討されていません。IANA 機能は ICANN によって今後も管理されます。

5) 移行計画が求められている理由と、その意味は？

米国政府からの移転は 1997 年から想定されており、1998 年に発表された「Framework for Global Electronic Commerce (グローバルな電子商取引のためのフレームワーク)」とそれに続く「政策綱領」に反映されています。米国政府は、その役割を常に過渡的なものと考えており、また、これは、16 年前に求められ、開始された IANA 機能のグローバリゼーションの概念における次のステップです。

6) このプロセスの実施を求められているのは誰ですか？

米国政府は、この移転によって何がどのように必要になるかに関するグローバルステークホルダーコミュニティとの対話プロセスを ICANN が主導するように求めています。

7) これを ICANN に求める理由は？

ICANN は、IANA 機能の管理者として、1998年以降、これらの機能を実行し、インターネットの継続的なセキュリティ、安定性、および回復性を確保してきました。

8) このプロセスにはどのようなことが必要なのですか？

マルチステークホルダーによって指定されたプロセスは、コンセンサス主導による参加型のオープンかつ透明性のあるプロセスであり、2014年3月にシンガポールで開催される ICANN 49 会議で始動します。この会議の後、コミュニティとのディスカッションで得られた意見がまとめられ、パブリックコメントおよびコミュニティのフィードバックを想定して公開されます。コミュニティからのフィードバックは情報として進行中のプロセスへ提供されます。

9) このプロセスの中核的な要素とは？

米国政府のプレスリリースに概説されているように、米国政府の IANA 機能の管理責任の移転プロセスはマルチステークホルダーコミュニティが作成した提案によって決定され、政府間での解決策に置き換えられることはない ICANN は見ています。このプロセスは次の条件を満たします。

- マルチステークホルダーモデルをサポートし、強化する
- DNS のセキュリティ、安定性、および回復性を保守する
- 影響を受ける当事者の期待を満たす
- インターネットの開示性を保つ

10) 米国政府からの移管を完了させる目標期日はありますか？

このプロセスの進捗状況とコミュニティとの協議の流れに応じ、2015年9月の ICANN の米国政府との契約更新前に ICANN およびコミュニティは移管を完了させる準備が整うものと考えています。

11) ICANN の米国政府との契約がなくなった場合は、IANA 機能への資金提供や IANA 機能の提供をどのように継続させることができるのですか？

米国政府と ICANN との契約はゼロコスト契約です。つまり、ICANN はこのサービスを米国政府から補償を受けることなく 16 年にわたってコミュニティの利益のために提供してきました。ICANN の財務安定性および財務諸表は公開されています。

12) このプロセスの結果は、.com レジストリを運用する Verisign の契約に影響しますか？

いいえ。それは Verisign と ICANN 間の別の契約です。Verisign について唯一考えられる変更は、ルートゾーンの管理と公布です。これは Verisign によりコミュニティサービスとして 30 年にわたって実行されてきましたが、ICANN としては感謝しています。

13) 説明責任についてはどのような仕組みがあるのですか？

現在、ICANN には IETF とのプロトコルパラメータレジストリの保守に関するサービスレベル契約があります。さらに、ICANN はサードパーティの監査人に DNSSEC と IANA 機能のシステムのセキュリティを監査させてきました。ステークホルダーの要求を処理する適時性と正確性に関するパフォーマンス標準も毎月公表されており、この情報は ICANN の IANA Web サイトで公開されています。移管後の説明責任の仕組みについては、

シンガポールでの対話と、その後のグローバルマルチステークホルダーコミュニティからのフィードバックによって決定され、報告されます。

14) この発表が意味しないことは何ですか？

この発表は、IANA 機能における ICANN、IETF、および RIR の役割に疑問を投げかけるものではありません。これらの団体は、それらのポリシーに従って ICANN が信頼できるレジストリ管理を確実におこなう責務を含み、プロトコルパラメータ、IP アドレス、および名前空間に関するポリシーの権限を保有しつづけます。

15) 移管が実行された場合は、インターネットの動作に影響が及びますか？

いいえ。現状には影響を与えません。ICANN は、IETF および RIR と協調、協力して IANA 機能の管理を継続します。2013 年 12 月の『[IANA Functions Satisfaction Survey \(IANA 機能の満足度調査\)](#)』の調査結果に示されているように、ICANN はほぼ 16 年にわたり、自主性を高めつつ、オペレーショナルエクセレンスと組織の成熟度の両方のプロセスを示しながら IANA 機能を実行してきました。

16) この発表は個人のインターネットユーザーにどのように影響しますか？

この発表は、インターネットユーザーにも、ユーザーによるインターネットの使用についても影響を与えません。ただし、すべてのインターネットユーザーはインターネットの運営方法に利害関係を有しています。したがって、一翼を担うことが重要です。詳細については次を参照してください。 <https://learn.icann.org/>